

# 取扱説明書 ZERO AUDIO

## ステレオヘッドホン M-DWX20-CD

この度はご購入いただき誠にありがとうございます。  
ご使用前のこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。

### 安全上の注意

本製品を安全にご使用いただくための注意事項です。使い方を誤ると事故が発生することがあります。ご使用前に必ずお読みください。

#### 警告

- 自動車・自転車・オートバイなど乗り物の運転中は、絶対にヘッドホンを使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 歩行中にご使用になる場合は、周囲の状況に十分注意してください。交通事故などの原因となります。特に、踏切や横断歩道などではご注意ください。
- ヘッドホンクリップ・プラスの内部には強力な磁石が入っています。ペースメーカーをご使用の場合は、磁気がペースメーカーの作動に影響を及ぼす恐れがありますので絶対に身につけてご使用にならないでください。

#### 注意

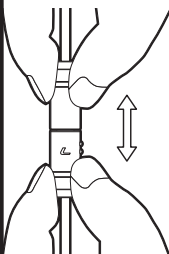
- お客さまの大切な耳を守るため、接続されたAV機器の音量を上げすぎないように十分ご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間聴くと聴力に大変悪い影響を与えてしまいます。
- 本品が直接触れる部分の肌に異常を感じたときは、すぐにご使用を中止してください。炎症やかぶれなどの原因になることがあります。
- ヘッドホンクリップ・プラスの内部には強力な磁石が入っています。磁気カードやフロッピーディスク、ディスプレイ、パソコン、時計などを近づけないでください。磁気の影響により記録内容の消失や故障の原因となる恐れがあります。

### 重要

本製品に採用のMMCXは精度の高い非常に精密なコネクタです。さらに簡単に外れることを防ぐためにヘッドにセッティングされたゼロオーディオ専用スベックです。(当社製品以外のMMCXコネクタとの嵌合保証はございません。)  
長くお使いいただくために下記ご参照の上、大切にお取り扱いください。

#### ○正しい挿抜方法

モールド部分をしっかりと挿入してまっすぐ挿抜する

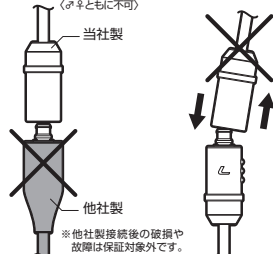


#### ×間違った挿抜方法

NG

⊗他社製MMCXコネクタと接続不可  
(のりとも不可)

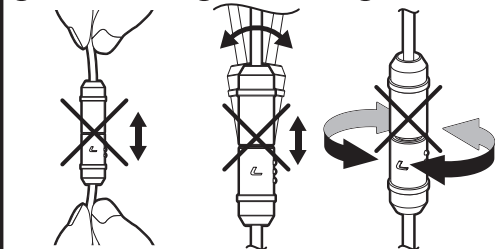
⊗斜めに挿抜する



⊗ケーブルを引っ張る

⊗こじりながら抜く

⊗くるくる回す



⊗頻繁かつ不必要に挿抜することもおやめください。

## 保証書

※ご使用前に必ずお読みください。

### 品質保証規定

お客様の正常なご使用下での故障について無償修理、または製品交換します。ご依頼の際は、必要事項記入済みの本保証書と当社正規販売店の購入証明を添えて、製品本体(パッケージや付属品は不要)を右住所宛にお送りいただくか当社正規販売店の購入窓口へご持参のうえ修理をご依頼ください。ただし、保証期間中でも下記に該当する場合は修理交換の対象外となりますのでご了承ください。

- 1) 本保証書に当社正規販売店の捺印またはご購入時のレシートのご提示がない場合
- 2) 本保証書内所定欄の記載不備、あるいは手号の訂正がある場合
- 3) 天災・火災などに起因する故障や損傷の場合
- 4) お買い上げ後の輸送、運搬上の故障や損傷の場合
- 5) 誤ったご使用方法(本取扱説明書の注意事項に反したお取り扱いを含む)による故障や外部圧力による故障や損傷の場合
- 6) 当社以外で修理や改造をされた場合
- 7) 接続された機器等の不具合や、取り付けた他社製品によって本製品に故障や損傷が発生した場合
- 8) お手入れの不足、または誤ったお手入れ方法によって本製品に故障や損傷が発生した場合

#### <その他規定事項>

- a) 保証対象は本製品の本体およびM-DOCKケーブルのみです。付属品や消耗品(イヤークーピーズ、ノズルフィルター、ヘッドホンクリップ・プラス、ポーチ)は対象外です。
  - b) 製品をお送りいただく際には、当社にて保証対象箇所の特定診断を行う必要がありますので本体とケーブルを分解せずに必ず完全な状態で送りください。
  - c) 製品の品質には万全を期しておりますが、本製品の不具合により生じた他の製品の損傷やトラブル及びその他一切の損害につきましては保証できませんのであらかじめご了承ください。
  - d) 本保証書の有効期限は当社正規販売店の記入する購入年月日を起算日とします。購入年月日の記入がない場合には無効となりますのでご了承ください。
  - e) 本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。
  - f) 保証期間内であっても検査のために製品をお送りいただく場合には、送料をご負担いただくこととなりますのでご了承ください。また、輸送中の製品に損傷事故がないようクッション材で保護して右住所にお送りください。
  - g) 保証期間経過後は、ご購入いただいた当社正規販売店または当社カスタマーサポートにご相談ください。
  - h) 本保証書の記載内容によりお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。
  - i) 本保証書は日本国内でご使用になる場合に限り有効です。
- This warranty is valid only in Japan.

左記保証規定を必ずお読みください。  
This warranty is valid only in Japan.

協和ハーモネット株式会社

ZERO AUDIO

〒612-8454 京都市伏見区竹田弘ノ川町17番地  
お問合せ先：050-3537-9210  
<https://www.zeroaudio.jp>

## ご使用上の注意

### ■ステレオヘッドホン

- 製品仕様に記載の許容入力値以上のパワーで使用すると音が歪んだり、振動板が破損する恐れがありますのでご注意ください。
- ケーブルは必ずプラグをしっかりと持ちて抜き差ししてください。ケーブルを引く張ったり引っ掛けるなど断線や事故の原因になります。
- 高温や多湿な場所での放置は、故障の原因になりますので避けてください。また、本製品は防水仕様ではございませんので水がかからないようご注意ください。
- 塵埃など乾燥した環境では、静電気でより耳にズリズリと刺激を感じることがあります。帯電を軽減するためには、天然素材の衣服を身につける等の日常的な静電気対策が有効です。
- ヘッドホン装着時に「バリバリ」「プチプチ」といった乾いた音が聞こえることがあります。不具合ではなく装着後は安定しますのでそのままお使いください。
- イヤークラスプスまたはイヤークラスプス内部は汚れが付きやすいため放置されますと音質劣化や故障の原因となります。定期的に取り外しお手入れしてください。また、本体とイヤークラスプスは接着剤等で固定しないでください。
- プラグが汚れると雑音が入ることがあります。定期的にお手入れしてください。
- イヤークラスプスを誤って飲み込まないよう乳幼児の手の届くところには置かないでください。
- イヤークラスプスは消耗品です。使用状況や保存状態に関わらず経年変化で自然に劣化します。劣化や粉砕の際には当社正規販売店または ZERO AUDIO ストアにてお買い求めください。
- 落としたりぶつけたりするなど強い衝撃をあてないでください。
- ケーブルをポータブル機器等に巻きつけてください。断線の原因になります。

### ■M-DOCKケーブル / MMCXコネクタ

- M-DOCKシステムに採用しているMMCXコネクタはZEROAUDIO専用の特別仕様です。他社のMMCXコネクタには絶対に接続しないでください。
- MMCXは非常に精密なコネクタです。ご使用上の注意をお読みのうえ正しくお使いください。
- 次のような間違った取り扱いをしますと故障の原因となります。他社製のMMCXケーブルと接続する、異物に挿抜する、ケーブルを持って引く張る、こじりながら抜く、くるくる回す、汚れや異物が付着したまま使用する など ※くわしくは裏面の「重要」の項目を参照ください。

### ■ヘッドホンクリップ・ブラス

- 同梱のヘッドホンクリップ・ブラスの内部には強力な磁石が入っています。磁気カードやフロッピーディスク、フリスプレイ、パソコン、時計などを近づけないでください。磁気の影響により記録内容の消失や故障の原因となる恐れがあります。
- ペースメーカをご使用の場合は、磁気ペースメーカの作動に影響を及ぼす恐れがありますので絶対に身につけてご使用にならないでください。
- 誤飲による事故の危険がありますので小さなお子様の手が届かないところで使用、保管してください。
- 本製品のご使用、またはその紛失や損傷によって生じた事故や直接・間接の損害については一切の責任を負いかねます。
- 本製品使用中に発生したデータやプログラムの損傷、消失、その他のトラブルについては一切の責任を負いかねます。
- 本製品ご使用中に金属や他の磁性体が近づくとマグネットが反応して外れてしまうことがありますので十分ご注意ください。
- ワイヤレス機器などの電子機器等に近づけると電源が切れるなどの誤動作をすることがありますので十分ご注意ください。
- 本製品をシャツのブラケット等に挟んでご使用になる際には、ケーブルが強く引っ張られると外れてしまうことがありますのでご注意ください。
- 衣服の厚みや素材によってはマグネットの十分な強度が得られない場合があります。
- 本製品は使用状況や保存状態にかかわらず自然に経年変化します。
- 他の用途でのご使用にならないでください。

## お手入れ方法

- 本体は乾いた布で、ノズルフィルターは乾いた布や綿棒でクリーニングしてください。
- MMCXコネクタの中に埃や汚れがある場合は液体や金属などの硬いものは絶対に使用せず、内部を傷つけないように綿棒などでやさしく除去してください。
- イヤークラスプスは本体からはし、薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、故障防止のため水分をよく取ってからご使用ください。
- ノズルフィルターは、お手入れの不足により目詰まりし、音質劣化をおこすことがあります。クリーニング後も目詰まりが解消されない場合は、劣化したフィルターをピンセット等で除去していただくことで改善の可能性がります。
- その他の薬品や殺虫剤を使用しないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。

## ご使用方法

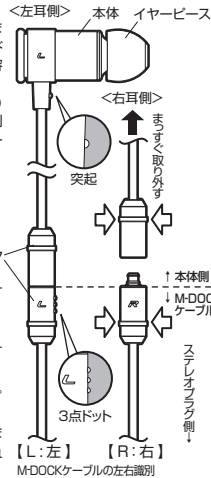
### ■ステレオヘッドホン / 装着手順

- ①ヘッドホン端子に本製品を接続し機器の音量を最小にします。
- ②左右を確認します。本体に「L:左」「R:右」の識別表示があります。くわしくは下図をご参照ください。
- ③お買上げ時にはMサイズのイヤークラスプスが装着されています。装着感や音質をご考慮の上、3つのサイズから最適なものをお選びください。
- ④ご使用前やイヤークラスプスを交換する際には、イヤークラスプスが確実に取り付けられていることを確認してください。(確実に取り付けられないと使用中に外れて耳に残ることがあります。その場合は耳に押し込まないように十分ご注意ください。)
- ⑤機器を再生し、音量を調節してください。

【各部位の名称】

### ■左右の識別

本体に「L:左」「R:右」の識別表示があります。また、本体左側のコード付け根に半円球の突起(ドット)があり目視確認することなく左右識別が容易に行えます。本体側コネクタをM-DOCKケーブル側の左(L)側コネクタ(3点ドット)に合わせることで同様に識別可能に取り付けることで本体とM-DOCKケーブルの左右が一致します。



### ■M-DOCKケーブル

M-DOCKはMMCXコネクタを用いたゼロオプシヨナルのケーブルドッキングシステムです。【MMCXコネクタの取り外し方】①矢印のモールド部分を指で摘んでまっすぐ取り外してください。※くわしくは裏面(重要)の項目をよくご参照ください。【MMCXコネクタの取り付け方】同様にしっかりと摘んでカチッと音がするまでまっすぐに差し込んでください。完全に挿入されていない場合には音が聞こえないことがあります。

### ■ヘッドホンクリップ・ブラス

HEADPHONE CLIP

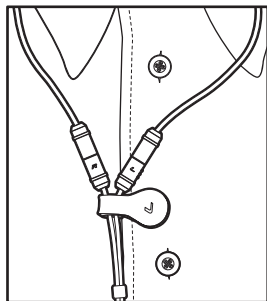
オーバードライブ型ヘッドホンをモチーフにした本製品に最適なサイズで多機能なシリコン製クリップです。強力マグネット付きで衣類(ケーブルをクリップしてまとわりつきを防止)してくれます。またケーブルを束ねて簡単にまとめることができ、スチール家具等にもピタッと取りつきます。

⚠️ 強力な磁石を使用しておりますので「警告」「注意」をよくお読みの上、正しく安全にご使用ください。

強力マグネット付き

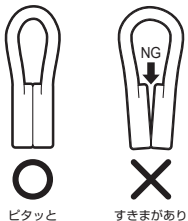
### ●衣類にとめてタッチノイズ軽減 ▶

M-DOCKケーブルのMMCXコネクタ近くを衣類にクリップすることでワンタッチ着脱が簡単に行えるほか、ケーブルのポジションを安定させることもできタッチノイズの軽減にも効果的です。



### ●ケーブルを束ねてからまり防止 ▼

下図のように手でケーブルを束ねた輪の片側をクリップでしっかりと挟みます。クリップのL,Rのマグネットがピタッとくっついていることを確認してからご使用ください。



ピタッとくっついている

すきまがありくっついていない